

みづくらんど'9

福生市史研究
1989 紅葉



福生市

鍋ヶ谷戸上部落の防火演習

「第十八防空群」の文字がみえる。戦争の激化とともに、戦火は身近にせまってきた。銃後に残された女たちも、こうして防空頭巾とモンペ、地下足袋姿で警防団や在郷軍人などの指導のもとに、防火演習にかり出された。バケツリレーで水を運ぶ姿は真剣である。昭和18~19年頃の写真。

(森田美芳氏提供)
